



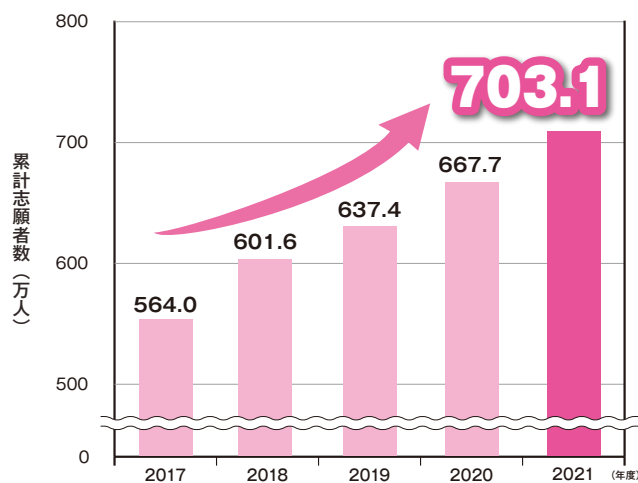
検定関連

「数検」の累計志願者数が 700 万人突破！

実用数学技能検定「数検」(数学検定・算数検定)の 2021 年度の志願者データを調査・集計して取りまとめたところ、1992 年に実施した第 1 回の検定から 2022 年 3 月に実施した検定までの累計のべ志願者数が、700 万人を突破したことがわかりました。

2021 年度の志願者の年齢層は、中学生や高校生が中心ですが、近年では、幼児や小学生、一般の方も増えており、年齢層が少しずつ幅広くなって、算数・数学の学習人口がさまざまな年代にわたって増加しています。

今後も、数検が児童・生徒の学力定着の確認や学習意欲の向上、進学・就職をはじめ、社会人の学び直しなど、生涯にわたる算数・数学の学習活動の一助として活用いただけるよう検定事業の運営に取り組んでまいります。



※志願者数はのべ数です。

「数検」過去 5 年間の累計志願者数



検定関連

30回目を迎える「数検」グランプリ 2021 年度の受賞者・受賞団体を決定

2020 年 4 月～2021 年 3 月に数検を受検し優秀な成績を収めた個人・団体に贈る、第 29 回実用数学技能検定「数検」グランプリの各受賞者を決定しました。

今回の表彰では、計 26 団体 34 人が受賞しました。とくに文部科学大臣賞(個人賞)の受賞者は、7 人中 6 人が小学生で、コロナ禍においても、若年層が数検合格を目標に積極的に学習をして数学力を身につけ、優秀な成績を収めていることがうかがえる結果となりました。

なお、例年 7 月に開催している表彰式典については、昨年と同じく新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染拡大防止の観点から開催を中止とし、個別に賞状などを贈呈します。



昨年 2021 年に個別で行った現地表彰式の様子

受賞者・受賞団体一覧



個人賞

- 文部科学大臣賞 7 人
- 「数検」グランプリ会長賞 1 人
- 「数検」グランプリ金賞 20 人
- 生涯学習功労賞 70 人



団体賞

- 文部科学大臣賞 6 団体
- 「数検」グランプリ金賞 22 団体

2022年4月から5月にかけて、「数検取得者の入試における活用状況調査」を全国の各種教育機関に対して実施しました。その結果、大学・短期大学・専門学校では531校、高等専門学校・高等学校・中学校では1,099校が、一般・推薦入試等において、一定の階級の数検取得者を優遇・評価していることがわかりました。また、大学・高等専門学校・高等学校448校が、一定の階級の数検取得者に対して、特定の科目の単位取得を認めていることがわかりました。



数検公式サイト内
「入試優遇制度」ページ

入試優遇制度

一般・推薦入試において得られる、各優遇措置や評価、活用などの制度です。入試時の点数加算や参考要素とするなど、それぞれの学校において活用内容はさまざまです。

高等専門学校・高等学校・中学校

1,090校以上
2022年

810校
2020年

大学・短大・専門学校

530校以上
2022年

480校
2020年

大学・高等専門学校・高等学校

440校以上
2022年

360校
2020年

(2022年7月現在。当協会調べ)

単位認定制度

一定の階級の数検取得者に対して特定の科目の単位取得を認める制度です。

ビジネス数学

書籍「データサイエンスが求める『新しい数学力』」を監修

激変する学校教育を元地方紙記者が取材してまとめた書籍「データサイエンスが求める『新しい数学力』」を監修しました。本書は、株式会社日本実業出版社が編集し、2022年5月20日(金)に発行。全国の書店およびWEB上で好評発売中です。

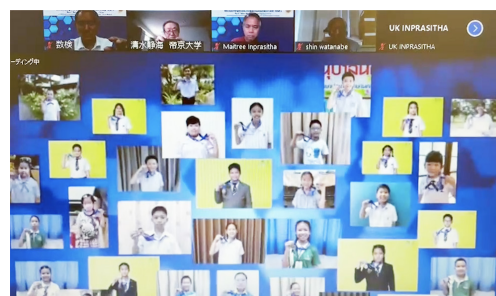


ビジネス数学公式サイト内
「関連書籍」ページ

★イベント

タイ数学検定協会がメダルセレモニーを開催

2016年2月に発足したタイ数学検定協会が、タイ王国で優秀な成績を収めた数検受験者を表彰するメダルセレモニーを、2022年7月2日にオンラインで開催しました。当日は、来賓として当協会の関係者もオンラインで出席し、受賞者を称えました。



オンラインで開催されたメダルセレモニーの様子

★イベント

夏休みナゾときまち歩きイベントに協力

2022年7月30日(土)・31日(日)に、商業施設「カメイドクロック(東京都江東区)」で開催された東京青年会議所主催イベント「解き明かせ! 亀戸の封印」に協力しました。当協会は、いろいろな物の重さを体感できるレクリエーション「ピタッとおもさ」を実施しました。



レクリエーション「ピタッとおもさ」の様子